

全体	No.25
個別	05-01

## 平成27年度 [福 祉 部] 目標の成果

課 名	福 祉 課
-----	-------

No.	項 目	高齢者福祉及び障害者福祉サービスの充実
	<b>1. 組 織 目 標</b>	
		<p>【 内 容 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者福祉サービス 高齢者が暮らしやすい環境整備と生活支援の推進を図ります。</li> <li>・ 障害者福祉サービス 障害者の必要に応じたサービスの提供に努めます。</li> </ul> <p>【 指 標 】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者福祉サービス 高齢者生活支援事業として、食の自立支援助成（配食サービス）、生きがい活動支援助成（デイサービス）、軽度生活支援助成（ホームヘルパー）の充実を図り、在宅の高齢者がいきいきと毎日を健康で安心して暮らせるよう、関係機関と連携を密にし、孤独死「ゼロ」を目指します。</li> <li>・ 障害者福祉サービス 職員の障害者福祉に関する知識と意識を高め、障害のある人の個別のニーズに応じたサービス提供を図り、障害者が地域において自立した日常生活や社会生活を営まれるよう、関係機関と連携体制を確立し、住みよい地域づくりに努め、苦情「ゼロ」を目指します。</li> </ul>
	<b>2. 実 績 ( 成 果 )</b>	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 高齢者福祉サービス 関係機関と連携を密にし、平成27年度において、食の自立支援（配食サービス）延べ35,380回、生きがい活動支援（デイサービス）延べ392回、軽度生活援助（ホームヘルパー）延べ249時間の助成を行った。</li> <li>・ 障害者福祉サービス 複雑・多様化する障害者のニーズに対応するため、平成27年3月に第4期対馬市障害福祉計画を策定し、障害のある方が安心して生活を営むことができる支援体制づくりを図っております。</li> </ul>
	<b>3. 評 価</b>	○
		<p>高齢者福祉サービスについては、高齢者と直接対峙する機会を増やすことで安否確認を行い、高齢者の孤独死を未然に防ぐことに繋がっている。また、障害福祉サービスにおいては、職員の研修会等の参加により、知識と意識を高め、障害をお持ちの方が安心してサービスが受けられるよう、関係機関と連携を図り、スムーズな事務処理に心がけました。</p>
	<b>4. 今 後 の 展 開</b>	
		<p>高齢者及び障害のある方が安心して生活できる地域づくりを目指し、関係行政機関や市内外の関係施設等との連携体制を密にし、サービスの空白地をなくす支援体制の整備を図ってまいります。</p>

全体	No. 2 6
個別	05-02

平成 2 7 年度 [ 福 社 部 ] 目標の成果

課 名	こ ども 未 来 課
-----	------------

No.	項 目	保育料収納率の向上				
	<b>1. 組 織 目 標</b>					
	<p>【 内 容 】</p> <p>未納保育料及び滞納保育料については、納入催促通知書等の通知、臨戸徴収や納付相談を実施するとともに、各担当者との連携を図り、早めの徴収を念頭に収納率の向上を目指します。</p> <p>【 指 標 】</p> <table> <tr> <td>現年分収納率</td> <td>9 8 . 0 %</td> </tr> <tr> <td>滞納分収納率</td> <td>5 5 . 0 %</td> </tr> </table>	現年分収納率	9 8 . 0 %	滞納分収納率	5 5 . 0 %	
現年分収納率	9 8 . 0 %					
滞納分収納率	5 5 . 0 %					
	<b>2. 実 績 ( 成 果 )</b>					
	<p>平成 2 7 年度収納率</p> <table> <tr> <td>現年分収納率</td> <td>9 7 . 3 8 %</td> </tr> <tr> <td>滞納分収納率</td> <td>3 8 . 3 9 %</td> </tr> </table>	現年分収納率	9 7 . 3 8 %	滞納分収納率	3 8 . 3 9 %	
現年分収納率	9 7 . 3 8 %					
滞納分収納率	3 8 . 3 9 %					
	<b>3. 評 価</b>	△				
	<p>平成 2 7 年度実施として、未納・滞納者へ催告通知書等を送付し、納入計画誓約書及び児童手当等を窓口徴収する等対応しました。現年分収納率においては平成 2 6 年度 9 6 . 5 % から平成 2 7 年度 9 7 . 4 % と上昇したものの、滞納分収納率においては平成 2 6 年度 4 0 . 4 % から平成 2 7 年度 3 8 . 4 % と低下した結果となりました。収納率回復に向けての体制強化を図ります。</p>					
	<b>4. 今 後 の 展 開</b>					
	<p>対馬市未収入保育料事務取扱内部規定の見直しを行い、対馬市未収入利用者負担額事務取扱要綱を策定しました。また、対馬市子どものための教育・保育に関する利用者負担額の特別徴収に関する規則も併せて策定しましたので、これに基づき確実に事務を執行し、各保育所担当との連携を図りつつ、業務を遂行することによって収納率の向上を図ります。また、住居不明者等の不納欠損処理を行います。</p>					

全体	No. 27
個別	05-03

平成27年度 [福 社 部] 目標の成果

課名	こども未来課
----	--------

No.	項目	職員相互の連携体制の強化による適正な支援サービスの提供
	<b>1. 組織目標</b>	
	<p>【内容】 通常業務におけるチェック体制とバックアップを行うための協力体制の確立を強化します。</p> <p>【指標】 ○自己業務のみに止まらず、他者の業務への理解と協力 ○担当業務を熟知し責任感をもって、市民の立場に立った迅速な対応 ○窓口・電話等の接遇マナーの徹底 ○あいさつプラス1運動の導入 ○毎週1回の課内会議の開催による情報共有</p>	
	<b>2. 実績(成果)</b>	
	<p>○自己業務のみに止まらず、他者の業務への理解と協力 ⇒だいたいできました。 ○担当業務を熟知し責任感をもって、市民の立場に立った迅速な対応 ⇒迅速な対応ができました。 ○窓口・電話等の接遇マナーの徹底 ⇒苦情等は、見られませんでした。 ○あいさつプラス1運動の導入 ⇒積極的な声かけ等ができました。 ○毎週1回の課内会議の開催による情報共有 ⇒年度途中から実施できませんでした。</p>	
	<b>3. 評価</b>	○
	<p>苦情「ゼロ」に向けた体制作りを図り、職員相互間において声かけ、ふりかえりを徹底して、迅速な対応を心がけました。</p>	
	<b>4. 今後の展開</b>	
	<p>各担当業務の知識を深め、また全体業務を把握し、市民への適切且つ手広い対応に努めます。また、常に「笑顔」を忘れずに気持ちよい接客を心がけます。</p>	